

里見岸雄 さとみ ぎしよ 國體學・憲法學者、法學博士。明治二十年二月二十八日東京生れ、昭和四十九年四月十八日没（八七—一九七五）。號入主學人、雷川。田中智學の二男。早稻田大學卒。日本國體の研究に専心し、十二年里見日本文化學研究所を設立、また國體主義同盟を組織して全國的の支部を結成。昭和十一年日本國體學會總裁となり、雑誌『國體文化』創刊。立命館大學教授。

著書 『思想と旅』（昭和二年九月）、「二十五兵庫・里見研究所出版部」、
 『天皇とプロレタリア』（昭和四年十一月十日ヤルス）、『國體意識の更新』（昭和五年二月）、「二十五兵庫・里見研究所出版部」、『田中智學と突破として—教育勅諭徹底解説』（昭和五年九月十日ヤルス）、
 『日本社會科學』（昭和六年九月五日春秋社）、『軍人勅諭の理』（昭和五年四月十八日錦正社）、『討論—天皇』（昭和二十七年七月十日帝國日日新聞社）、『教育勅諭の革命民族』（昭和四十年四月）、「九十錦正社」等。



思想的嵐を突破して

思想的嵐 を **突破**

里見岸雄 謹著

教育勅諭徹底解説

四發煥語勅育教 版出祝奉年周十

て

刊スルア